



令和5年度 三郷市立彦郷小学校 学力向上グランドデザイン

チーム彦郷

【目指す児童像】

学ぶ意欲と思いやりにあふれ、進んでやり通す児童

- 学習や体験を理解し、未来の学びにつなげる子
- ・学習方法を身に付け、粘り強く学習に取り組む子
- ・学習を生活に生かし、次の学習を自分で進める子

【目標】学年末総合学力調査

全国平均正答率（国算）

全学年5ポイント以上

【課題】読解力、表現力の育成

【スローガン】自分の良さを伸ばし、未来を切り拓く彦郷っ子

【学校教育目標】やさしい子（心力）学ぶ子（学力）健康な子（体力）

目指す学校像 < Smile School で 伸びる彦郷小 >

- ◆授業で着実に、児童の良さを伸ばす学校
- ◆児童の活躍が光り、笑顔あふれる学校
- ◆安全で、保護者・地域と共に歩む学校



【目指す教師像】

熱意・誠意・創意に満ち、学び続ける教師

- 「授業・学級経営・生徒指導」で、個に応じた指導力を高める教師

指導の重点・努力点

【伸ばす授業の創意工夫】

- ①授業の心得・チェック10の強化
- ②学びの意欲高める家庭学習
- ③書く力・読む力・発表力を伸ばす授業改善
- ④各テストの分析・PDCA 取組
- ⑤小中連携による授業改善
- ⑥教科担任制の一部導入

研究主題

「主体的に学び、思考力・判断力・表現力を伸ばす児童の育成」

～自分の思いをもち、伝え合う授業の工夫～（特別の教科 道徳）

I チャレンジアッププラン

- ねらいを明確化した意図的な発問・評価
- 課題意識のもち方
何をどのように調べるか
→図や表を使って自分の考えを論理的に書く活動
- 子供の探求心に火をつける導入の工夫
- 自分の課題を知り、克服に向けて自主学習に取り組む姿勢
- 一人120冊以上、好きな1冊（全校37800冊）
- 道徳科を中心に全教育活動を通した「自己肯定感」の育成

II 授業力アッププラン

- 一人一研究授業の実施（よりよい授業の追究）
- 役割演技や話し合い活動の工夫
- 学習と生活の関わりを振り返りに記入（自分事として）
- 「チェック10」「3・9シート」を実施（自己・相互評価）
- 自力解決や話し合いの時間の確保
- 板書の構造化とノート指導の徹底
- 道徳科の研修を生かし、「自分の考えを書く力」の育成
- 小中連携による授業改善

III 理解力アッププラン

- 校長作文による、書く力の育成
- こころタイムでの読み聞かせによる自分の考えを書く指導
- 学習規律（聞く態度）の徹底
- プレゼンテーション能力の育成
- 自ら課題を発見し探求する授業の創造
- 習熟の時間を増やし、自分の力で解ける児童の育成
- 自分の理解力に応じて取り組める発展問題やおもしろ問題を校内に掲示
- 学力向上推進委員会を中心とした補習教室をロング昼休みに開催（補習プリントの継続実施）

IV 習熟アッププラン

- パワーアップタイムの充実（論理的思考力、読解力の育成）
- 年間を通した計画的・意図的な習熟度別の算数授業の充実
- 宿題提出率100%の達成
- 家庭学習目標時間100%の達成（学年×10分+10分）
- 応用問題への定期的な取組と補強
- 課題に応じて選べる補充プリントの設置
- 自主学習のよい取組を学校全体で共有、学習内容の質的向上
- 家庭学習の充実（ホームページ・タブレット端末の有効活用）

学力向上チャレンジアッププラン